

# 募集します！ 第12期京都府地球温暖化防止活動推進員を



エコと防災のイベント



小学校での出前授業

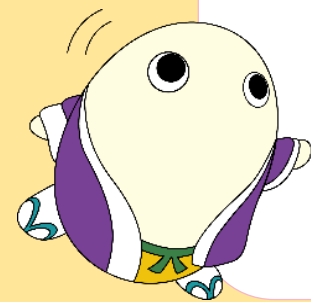


企業の省エネ診断

例えば自治会で、学校で、地域のお祭りで、商店街で、農林水産業や製造業の現場で…あなたがお持ちの経験・ネットワーク・特技を活かし、活動してみませんか？

あなたの活動が、

- 地球温暖化防止に
- 脱炭素のまちづくりに
- 持続可能で暮らしやすい京都府の実現につながります！



推進員の活動紹介  
はこちら



応募申請書  
はこちら



委嘱期間

2025（令和7）年4月から2年間

募集人数

300名程度

応募資格

- ▶ 満18歳以上で、府内に在住、在勤又は在学の方
- ▶ 地球温暖化防止に関する活動を自主的に行える方

応募方法

- ▶ 応募申請書に必要事項を記入の上、郵送、FAX又はEメールにて申込

申込・  
問合せ先

- ▶ 京都府総合政策環境部脱炭素社会推進課  
〒602-8570  
京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町  
TEL：075-414-4654  
FAX：075-414-4705  
Eメール：datsutanso@pref.kyoto.lg.jp

2/28  
(金) 必着

- ◆ 推進員は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、京都府知事が委嘱します。
- ◆ 推進員の選考は原則として書面審査により行い、結果は、御本人に通知します。

# 第11期推進員による「私の地球温暖化防止活動」

## 農業をしながら地域の未来を考える 亀岡市 井上保治さん

40歳で脱サラをして地元に戻り、農業をしています。炭素貯留（もみ殻や竹等を炭にして土に混ぜ、大気中のCO2を減らす）をした土壌で野菜やお米を育てて、環境保全価値のある「クルベジ」というブランド名で販売。ソーラーシェアリングにも取り組んでいます。地域の人たちや環境を守らないと、農業も守れません。食もエネルギーも、海外からの輸入に頼らないようにしていきたいですね。



## 今できることは何か、いつも探しています 京都市 佐藤文絵さん

子育てをしながら、環境に負荷をかけない脱炭素な暮らしを模索中。住んでいるのは築100年近い町家ですが、「0円ソーラー」で初期費用をかけずに太陽光発電を設置。エネルギーや断熱をテーマに勉強会を開いたり、参加している市民プロジェクト「くるん京都」では、使い捨てのない社会を目指してさまざまな活動しています。脱炭素の取組のポジティブなところを発信していきたいです。



## 木材の地産地消と価値向上を！ 与謝野町 植田泰史さん

地元のイベントで環境のことを伝えたり、子どもたちを対象に森の中での体験活動をしています。本業は工務店で、住宅の設計や施工をしています。地元の木（京都府産木材）を使って家を建てたり、地元の業者さんと一緒に木工ブランドの立ち上げにも取り組んでいます。木材の地産地消で、山（森林）も地元の人も元気な地域にしたいと思っています。



## 京都府と京都府地球温暖化防止活動推進センターが活動をお手伝いします

### ▶ 研修会の開催

研修会を年数回開催し、温暖化の最新情報や省エネのコツ、他地域の活動事例などをお伝えします。

### ▶ 啓発グッズの無料貸し出し

イベントや出前授業で使える啓発グッズを豊富にそろえています。

### ▶ ボランティア保険の加入

安心して活動いただくため、偶然起こってしまった傷害事故や賠償事故を補償します。

### ▶ 年5,000円の活動支援金の支給

活動報告書を提出していただければ、交通費や資材費などの活動費を支援します。その他、できる限りのサポートを行います。一緒に魅力的な活動を創っていきましょう！